

## 雨水排水対策について

### <これまでの対応状況>

- 基本計画で定める土地利用方針や周辺水路の排水能力を踏まえた上で、対象地内での雨水貯留施設など、下流域に浸水等の影響が生じない方策の検討を計画に位置付け。
- 跡地の利用形態によって雨水排水対策が異なるため、その検討の基礎資料として、跡地の現況地盤高の測量や排水先となる水路の流下能力の把握調査（水路の横断面や勾配等の調査）を実施。

### <今後の予定>

- 上記測量成果や跡地利用基本計画を踏まえながら、雨水排水対策を考慮して、造成地盤高や用排水施設の位置、規格等の検討を進める。